

日本工学院専門学校		開講年度	2019年度	科目名	実習2
科目基礎情報					
開設学科	音響芸術科	コース名	ラジオスタッフ専攻	開設期	後期
対象年次	1年次	科目区分	必修	時間数	120時間
単位数	4単位			授業形態	演習
教科書/教材	参考書・参考資料等は、授業中に指示する。				
担当教員情報					
担当教員	宮下 博才、坂下 冬樹、江澤 亜美			実務経験の有無・職種	有：プロデューサー・放送ミキサー
学習目的					
様々な形態の番組作りを通してラジオ番組の制作過程、スタッフの役割全般を学んで行く。近年はラジオは音声だけのメディアとは限らず、インターネットメディアとも連携した番組も増えている。また、映像も絡んだ番組を作って行くこともあり、番組制作者、企画者として将来幅広く活躍する可能成を学生一人一人が取得できることも目的である。番組作りの中で自動的にエンジニアリングについても理解し、番組目的を理解したエンジニアにもなれることも目的の一つである。					
到達目標					
番組の企画、制作、台本作り、配信、エンジニアリングなど全ての工程ができるようになること。機材に強くなることも大切であるが、どのような番組をつくるため、どのような技術やセンスが必要か常に考えながら行動にうつれるようになることも大切である。1年次では学内の基本的システムをマスターする。そして学科より外部の学生、先生スタッフへのインタビュー、または学外や地域と連携した番組作りにも挑戦してコミュニケーション力も養っていく。					
教育方法等					
授業概要	この授業では、個人ワークやグループワークを採り入れる。他人が発する情報をどのように受けとめ、理解するか、さらにそれをどのように伝えていくかを意識しながら、自分たちで企画した番組を制作して行く。 放送基準・倫理に沿った番組制作し完成させる				
注意点	実習時数の4分の3以上出席しない者は単位を得ることができない。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験・課題	80%	試験を総合的に評価する		
	小テスト	0%			
	レポート	0%			
	成果発表 (口頭・実技)	0%			
	平常点	20%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容		各回の到達目標		
1回	オリエンテーション		ラジオスタッフ専攻実習 概要説明。 過去の作品を視聴		
2回	5分番組制作1		(演習と連動) 企画会議、企画書制作		
3回	5分番組制作2		(演習と連動) 台本制作1 及び打ち合わせ、素材準備		
4回	5分番組制作3		(演習と連動) 台本制作2 及び打ち合わせ、素材準備		
5回	5分番組制作4		リハーサル		
6回	5分番組制作5		本番 円滑な収録の流れを実践できるようにする		
7回	5分番組制作6		試聴会及び次回にむけての問題点(課題)		
8回	10分番組制作1		(演習と連動) 企画会議、企画書制作		
9回	10分番組制作2		(演習と連動) 台本制作1 及び打ち合わせ、素材準備		
10回	10分番組制作3		(演習と連動) 台本制作2 及び打ち合わせ、素材準備		
11回	10分番組制作4		(演習と連動) 台本制作3 及び打ち合わせ、素材準備		
12回	10分番組制作5		リハーサル		
13回	10分番組制作6		本番 円滑な収録の流れを実践できるようにする		
14回	10分番組制作7		試聴会及び次回にむけての問題点(課題)		
15回	整音・SS		整音作業・ジングル(サウンド・ステッカー)制作		